

2024 (R6) 年度

第一回 国際委員会と講演会の開催

2024 (R6) 年4月11日 (木) に、当会事務所において、2024年度第一回国際委員会と講演会を開催したのでその概要を報告する。

1. 2024 (R6) 年度 第一回 国際委員会

20名弱の参加者（当会事務局を含む）を得て、国際委員会を開催した。委員会のはじめに、国際委員長の盛田英夫氏（㈱IHI 代表取締役副社長執行役員）より、自身も参加されたブラジルへの貿易会議での感想や、本年10月にビックサイトで開催される国際航空宇宙展（JA2024）での国際的な交流拡大へ期待などのお話をいただいた。



議事進行に当たられる盛田国際委員長

続いて委員会の議事として、事務局より議事を順次説明し、参加者より承認された。議事は、①2023年度活動報告、②2024年度活動予定、③SJAC出展エアショーについて（ファンボロー、パリ、ドバイ、シンガポールの比較から現状のファンボローとパリの出展とする）、④委員会活動（ケープタウン条約推進委員会）の中断について、⑤国際委員長の交

代の子定（2024年5月のSJAC総会後）である。議事に続き、会議運営時の規則等について、当会の支部及び委員会設置規則、ICCAIAの行動規範や競争法ガイドラインについて事務局より参加者へ説明をおこなった。

2. 講演会及び意見交換

委員会に続き、森・濱田松本法律事務の大川信太郎弁護士より「経済安全保障の全体像と対応の方向性」と題して講演いただき、意見交換を行った。大川弁護士は米国スタンフォード大学院に留学中のためWEB経由での講演会となった。



講演中の大川氏（米国ロサンゼルスより）

講演は、経済安全保障が必要となる国際情勢の変化、近年の日本における経済保障法制の経緯、これらを踏まえた経済安全保障の定義や領域（分野）、企業と経済安全保障法制との付き合い方など、包括的なお話から実務を念頭に置いたお話まで幅広く講演いただいた。

3. 所感

今回承認いただいた2024年度の活動予定には、国際委員長も参加されるイベントとして、ファンボローエアショー（7月）、日米技術フォーラム（10月）、国際航空宇宙展（JA2024）

（10月）及び海外貿易会議（時期未定）などがある。各位のご協力やご参加を得てこれらイベントを盛り立てていきたく考えております。引き続き、ご支援のほどよろしくお願い致します。

[(一社) 日本航空宇宙工業会 国際部部长 羽中田 実]